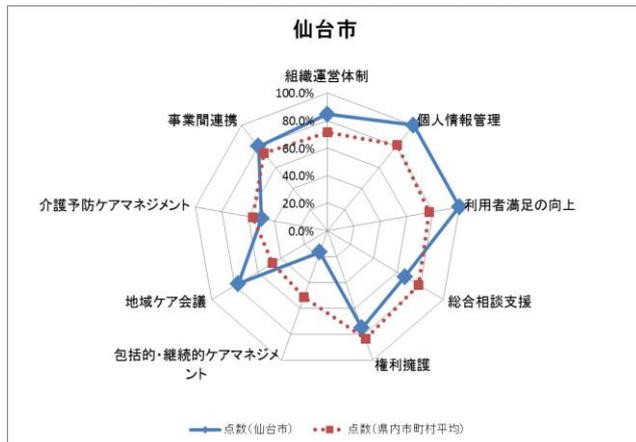
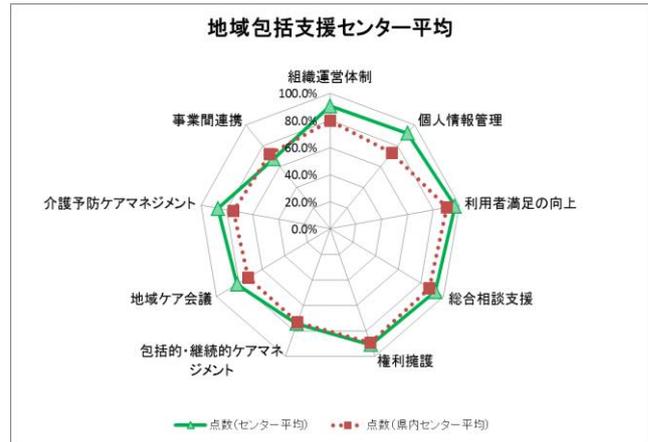
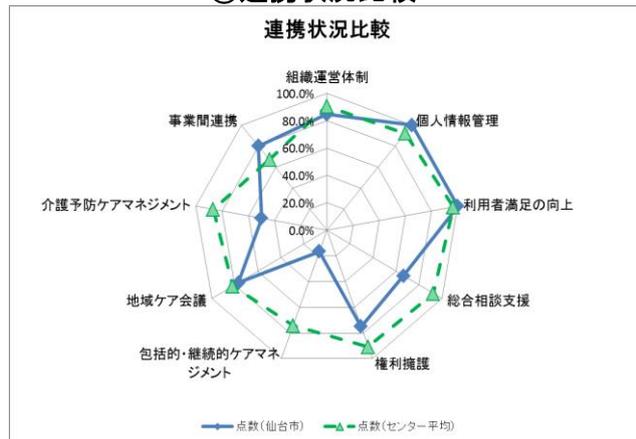


## 平成30年度 事業評価 I 集計結果

①市町村チャート  
(仙台市と県内市町村平均の比較)②地域包括支援センターチャート  
(市内センター平均と県内センター平均の比較)

③連携状況比較



## (連携項目による業務分析)

- ◆市区町村と地域包括支援センターの設問には、直接対応関係のある設問(連携項目)が49項目ある。
- ◆連携項目の仙台市とセンターの回答状況は以下の通り。

	センター ○(達成)	センター ×(未達成)
仙台市 ○(達成)	28 項目(57.1%)	8 項目(16.3%)
仙台市 ×(未達成)	10 項目(20.4%)	3 項目(6.1%)

※センターの回答については、50センターのうち○(達成)と回答したセンターの割合が80%以上の項目を○(達成)と

## 事業評価 I の結果

## 【①市町村チャートについて】

- ・「組織運営体制」「個人情報管理」「利用者満足の上昇」、「地域ケア会議」、「事業間連携」は県平均を上回り、高い水準で達成できている。
- ・「地域ケア会議」は、県平均を約30ポイント上回り、特に高い達成状況であった。地域ケア会議が発揮すべき機能や運営方法などを手引きとして整備して共有できていたことが要因と考えられる。
- ・「包括的・継続的ケアマネジメント」は、県平均を約35ポイント下回り、低い達成状況であった。居宅介護支援事業所のデータや介護支援専門員が抱える課題や支援に対するニーズ等の情報を地域包括支援センターに提供する体制が十分ではなかったことが要因と考えられる。

## 【②地域包括支援センターチャートについて】

- ・9カテゴリ中、8カテゴリが県平均を上回り、おおむね高い水準で達成できていることから、仙台市内の地域包括支援センターが高い水準で業務を行っているものと考えられる。
- ・「事業間連携」については県平均を約5ポイント下回った。評価時、医療介護連携推進事業における専用の相談窓口が未設置であったため、該当の設問にすべての地域包括支援センターが実施無しと回答したためと考えられる。

## 【③連携状況比較について】

- ・「組織運営体制」、「個人情報管理」、「利用者満足の上昇」、「地域ケア会議」、「事業間連携」については、仙台市とセンター平均の比較で、評価に大きなズレは見られなかった。
- ・「総合相談支援」、「権利擁護」、「包括的・継続的ケアマネジメント」、「介護予防ケアマネジメント」において、仙台市と比較してセンター平均の評価が高くなっている。
- ・特に評価のズレが大きい「包括的・継続的ケアマネジメント」、「介護予防ケアマネジメント」において、仙台市の取組みに改善の余地があると考えられる。
- ・連携項目による業務分析については、仙台市○(達成)、センター×(未達成)の項目が8項目あり、その半分が「地域ケア会議」の項目であった。仙台市×(未達成)、センター○(達成)の項目が10項目あり、うち8項目が「総合相談支援」、「包括的・継続的ケアマネジメント」、「介護予防ケアマネジメント」のいずれかの項目であった。仙台市とセンターが共に×(未達成)の項目が3項目あり、内訳は「包括的・継続的ケアマネジメント」が2項目、「事業間連携」が1項目であった。

## ※留意点※

- ・事業評価 I で用いられる評価指標は、全国的に汎用性のある項目として選定されているため、本市で独自に地域包括支援センターに委託して実施している業務の評価は含まれておりません。
- ・現時点で全国の集計結果(チャート)が提供されていないため、宮城県内の状況を基に比較を行っております。
- ・本評価は各センターによる自己評価に基づいて実施しているため、設問の解釈により回答結果に差異が生じる場合があります。